

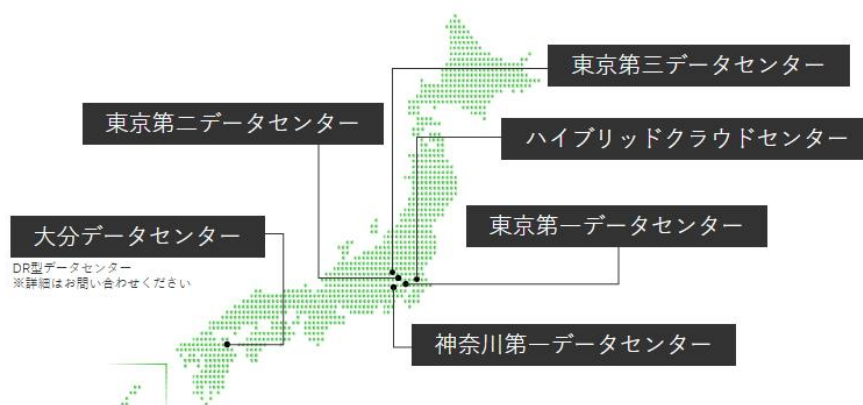
報道関係者各位

2025年1月29日
株式会社シーイーシー

マルチクラウド／ハイブリッドクラウドの統合管理を実現！ 首都圏にデータセンター2拠点を2月より順次開設

株式会社シーイーシー（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：姫野 貴）は、新たなデータセンターとして、『ハイブリッドクラウドセンター』（千葉県内）と『東京第三データセンター』（東京都内）を2025年2月より順次開設します。

『ハイブリッドクラウドセンター』と『東京第三データセンター』を合わせ、2028年1月までに120社以上の利用を目指しています。



・データセンターの製品サイト：https://msp.cec-ltd.co.jp/data_center/

■ 提供開始背景

国内のデータセンター市場では、従来主流であったハウジングやホスティングの「オンプレミス環境」の提供に加え、「クラウドサービス環境」「クラウドサービスとオンプレミスのハイブリッド環境」の需要が増加しているなど、IT 利用の加速に併せて多様なニーズが顕在化しています。今回、2000年よりデータセンター事業を展開してきた知見を活かし、より多様化するニーズに応えるべく、マルチクラウド接続でありながらソブリンククラウドを実現した『ハイブリッドクラウドセンター』と、安全性と利便性を備え持つ都市型センターである『東京第三データセンター』を開設します。

既存の運用サービスやセキュリティサービスと今回開設する2つのデータセンターを組み合わせることと、お客様の多様なニーズに応えた最適なソリューション提供が可能となりました。

■ 『ハイブリッドクラウドセンター』について

『ハイブリッドクラウドセンター』は、主要メガクラウドと低遅延で高速接続できる、国産のクラウドストレージです。

<主な特長>

- **主要メガクラウド直結の高速低遅延なマルチクラウド接続が可能！**

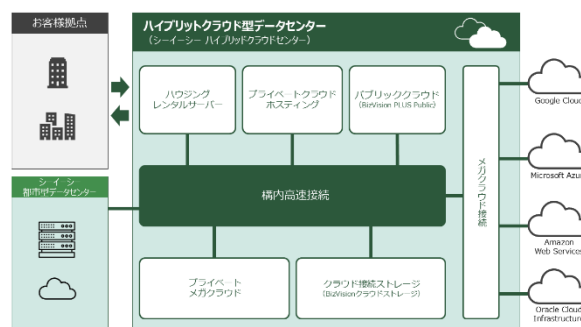
主要メガクラウドに構内接続することで、高速で低遅延な環境でのマルチクラウド接続が可能です。その他、専用線や拠点間接続などさまざまな接続形態を、利用環境に合わせて選択可能です。

- **日本の法令改正などに即対応！ソブリンクラウドを実現する国産クラウドストレージ**

自社のデータを管理／制御し情報漏えいを防止する「データ主権」を担保したソブリンクラウドです。国産クラウドストレージであるため、関連する日本の法律や規則の改正時にも早期対応が可能です。

- **管理の手間を削減！マルチクラウドやハイブリッドクラウドの統合管理を実現**

長年培った運用ノウハウを活かしたメガクラウドからプライベートクラウド、オンプレミス環境までカバーする豊富なシステム運用メニューを提供します。また、業務運用や開発部隊と連携したアプリケーション運用まで対応しており、マルチクラウド／ハイブリッドクラウドの一元的なマネジメントを実現します。



ハイブリッドクラウドセンター イメージ

<施設概要>

- ・提供開始日：2025年2月1日（土）
- ・所在地：千葉県印西市
- ・設備：Tier4 レベル※
- ・価格：個別見積

※データセンターの設備を信頼性で格付けしたもの。Tier1 から Tier4（最上位ランク）まで4段階で評価。

■ 『東京第三データセンター』 について

『東京第三データセンター』は、安全性と利便性に優れた都市型データセンターです。

<主な特長>

- **東京都内でも危険度が低く、“安全性”の高い好立地！**

東京都が実施した「地震に関する地域危険度測定調査（第9回）」で、危険性が最も低い「ランク1」と評価された地域に位置しています。

- **利便性に優れた都市型データセンター！**

池袋から20分圏内に位置しており、高い利便性を有しています。

- **他データセンターとの拠点間接続が可能！ハイブリッド構成やマルチクラウド接続にも対応**

ハイブリッドクラウドセンターのほか、シーイーシーが提供するデータセンターとの拠点間接続により、ハイブリッド構成やマルチクラウド接続の利用、統合運用が可能です。

<施設概要>

- ・提供開始日：2025年12月以降
- ・所在地：東京都練馬区
- ・設備：Tier3 レベル
- ・価格：個別見積